

令和7年産水稻の作付面積及び10月25日現在の予想収穫量の補足資料

関東農政局統計部

【長野県の作柄概況】

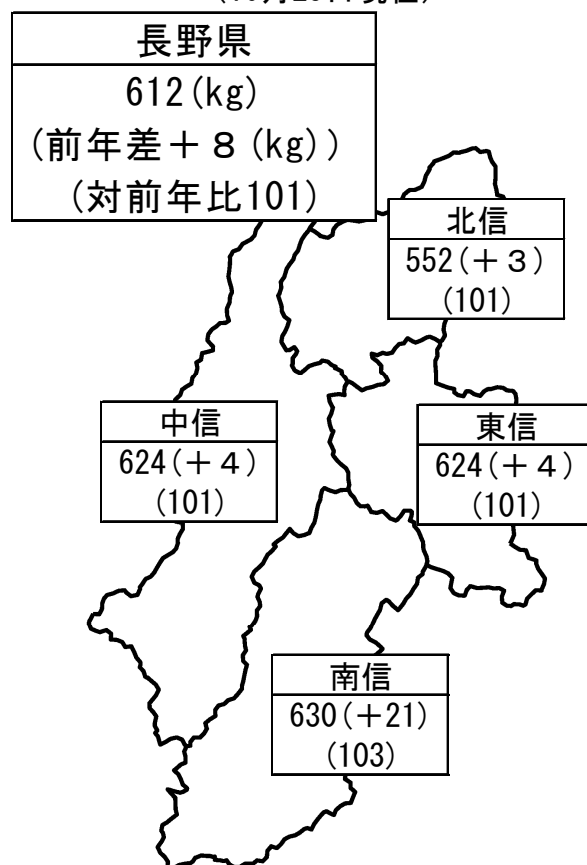
(生産者が使用しているふるい目幅ベース) 図 作柄表示地帯別10a当たり予想収量
(10月25日現在)

1 長野県における令和7年産水稻の主食用作付面積は3万ha(前年産に比べ1,000ha増加)と見込まれる。

2 10月25日現在における長野県の10a当たり予想収量(生産者が使用しているふるい目幅(1.85mm)ベース)は、612kg(前年に比べ+8kg、対前年比101)と見込まれる。これは、分けつ期に当たる6月中旬から7月中旬にかけて気温が前年を上回って推移したことから、穂数がやや多くなり、幼穂形成期に当たる7月中旬以降、おおむね天候に恵まれたことにより1穂当たりもみ数が前年並みとなったことから、全もみ数(穂数×1穂当たりもみ数)は「やや多い」となり、また、千もみ当たり収量は、出穂期以降、おおむね天候に恵まれたことから、「前年並み」と見込まれるためである。

なお、作柄表示地帯別では、東信で624kg(同+4kg、101)、南信で630kg(同+21kg、103)、中信で624kg(同+4kg、101)、北信で552kg(同+3kg、101)と見込まれる。

3 主食用作付面積に10a当たり予想収量を乗じた予想収穫量(主食用(生産者ふるい上米))は、18万3,600t(前年産に比べ8,400t増加)と見込まれる。



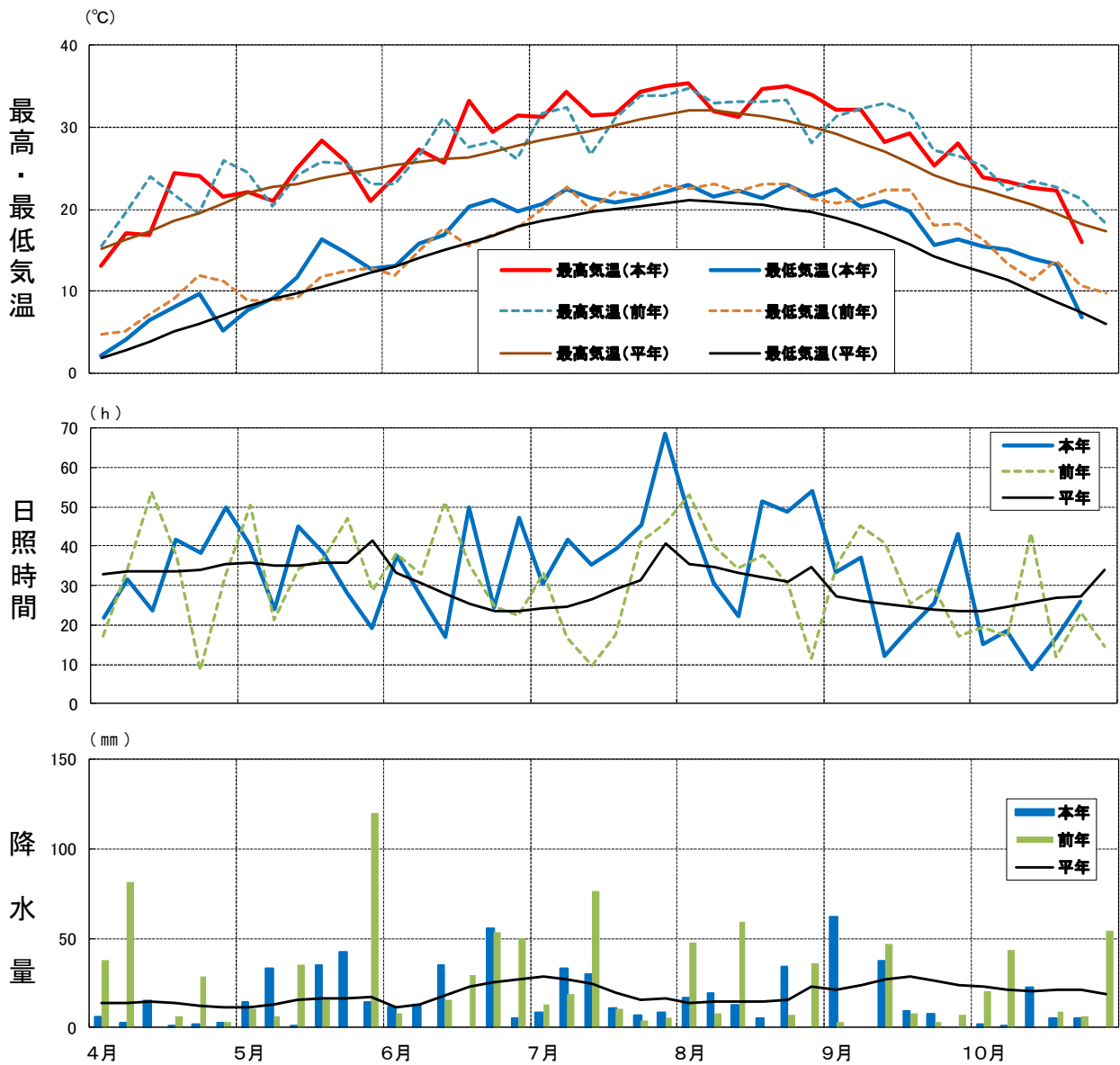
○ この資料は、「令和7年産水稻の作付面積及び10月25日現在の予想収穫量」
11月18日公表の補足資料として作成したものです。
詳細については同公表資料を御覧ください。

本資料は、関東農政局ホームページ「統計情報」の次のURLから御覧いただけます。

【https://www.maff.go.jp/kanto/to_jyo/kohyo/2025kekka.html#R07PR02_20】 二次元コードはこちら →



令和7年 半旬別気象（松本）



資料：気象庁

お問合せ先

◎本統計調査結果について

関東農政局 長野県拠点 統計担当

電話：026-234-5577